

## 内航海運代替建造対策検討会（第2回）議事要旨

1. 日時 平成22年12月17日（金）15:00～17:00
2. 場所 国土交通省4F特別会議室
3. 参加された委員、委員代理、オブザーバー（敬称略）  
岩崎貞二、上野孝、池田惣一（梅原委員代理）、大上二三雄、小比加恒久、樫谷隆夫、栗林宏吉、竹内健蔵、野村清二（田中委員代理）、中谷敏義、保坂賢二、山本耕三
4. プレゼンテーションをして頂いた有識者（敬称略）  
根本勝則（日本経済団体連合会産業政策本部長）
5. 委員からの主な意見
  - ・代替建造が進まないのは、船舶建造をしても商売として儲からない環境だからである。競争力のある強いオーナーを育成しないといけない。
  - ・需給のバランスを取り、船腹過剰を解消しないと代替建造は進まない。
  - ・内航需要等について、将来予測を行うことはできないか。数年すればどのようなインパクトが生じるかについて真剣に検討する必要がある。
  - ・業界としては大変厳しい状況であり、円滑に事業退出できるような対策も考える必要。

以上